

# 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

## 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	あきる野市産業文化複合施設（あきる野ルピア）
	所在地	東京都あきる野市秋川一丁目8番地
	所管課	生涯学習推進課
指定管理者	名称	株式会社コンベンションリンケージ
	所在地	東京都あきる野市秋川一丁目8番地
指定管理者	業務内容	1 あきる野ルピア施設及び附属設備等の利用承認等に関すること。 2 あきる野ルピア施設及び附属設備等の利用に係る利用料金の徴収に関すること。 3 あきる野ルピア施設及び附属設備等の維持管理及び安全に関すること。 4 あきる野ルピア施設及び附属設備等の簡易修繕に関すること。 5 生涯学習事業等の実施に関すること。 6 その他施設及び事業の管理運営に関して、教育委員会が必要と認めること。
ホームページURL		<a href="http://akiruno-rupia.jp/">http://akiruno-rupia.jp/</a>
指定期間		平成31年4月1日から令和6年3月31日まで

## 2 施設の利用状況等について

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開館等日数（日）	357	357	357	358	296
利用者（来客者）数（人）	65,636	60,004	59,443	56,795	17,923
前年度比（人）	1,164	△5,632	△561	△2,648	△38,872
前年度比（%）	101.8	91.4	99.1	95.5	31.6
利用料金（売上）合計（千円）	15,808	14,703	14,670	13,472	6,444
前年度比（千円）	1,141	△1,105	△33	△1,198	△7,028
前年度比（%）	107.8	93.0	99.8	91.8	47.8

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

## 3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
収入	指定管理料	9,455	9,455	9,455	9,675	9,879
	使用料収入（売上）	17,740	16,355	16,575	13,472	6,444
	自主事業収入	—	—	—	17	0
	その他の収入	—	—	—	1,370	3,422
	計	27,195	25,810	26,029	24,533	19,744
支出	人件費	11,526	10,733	13,384	11,392	12,435
	運営費 維持管理経費	11,073	11,392	12,307	11,306	10,702
	自主事業 関係経費	21	74	73	77	0
	その他の支出	—	—	—	—	—
	計	22,619	22,199	25,763	22,775	23,137
収支（収入－支出）	4,576	3,611	266	1,758	△3,392	

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
・例年、自主事業開催時にご来館されたお客様に実施していたが、今年度は全ての自主事業が中止となったため、受付窓口で新規申請者様に実施したのみとなった。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
・展示室で開催された写真展にお越しの際、「写真展入口での“検温”が強制的な雰囲気でも声掛けがない。氏名と連絡先を記入させられたが、個人情報の使用目的等の説明がない。」というご意見。 ⇒不特定多数の方のご来場がある催しの主催者様に、“検温”をされる場合は「検温してもよろしいですか？」等の一言を添えること。氏名と連絡先をいただく目的を一言添えることをお願いする。また、強制ではないので断られた場合はやむを得ないことをお伝えしていくことにした。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
・生涯学習講座を開催しているご利用者様への広報活動支援（ルピア塾）を継続実施した。受付窓口前にルピア塾の案内ボードを継続設置し、ルピア塾の普及活動に努めた。また、ルピア塾受講者数拡大に向けて新規講座の開設に努めた。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
・空調の冷やし過ぎ／暖め過ぎがないように心掛けたほか、不必要な照明の点灯がないように努めた。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
・前年度末以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、終日休館や夜間区分が休館となったり、お客様ご自身が感染防止のためにご利用を見合わせられるケースもあり、利用者数、利用料金ともに年間計画及び前年度実績を大きく下回った。公共施設安定運営補償金を頂き、経費削減にも努めたが、総収支としては、赤字の運営となった。 ・今後も地域の皆様によりご満足いただけるよう、より身近に感じていただける施設運営を目指し、同指定管理施設である秋川キララホールとの連携を図り、事業の展開に努める。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
誰もが経験のないコロナ禍の下、急な休館やそれに伴う予約キャンセル、定員の変更、換気の奨励などの施設利用方法の変更等、多くの市民対応が生じたものと推察します。そのような中でも目立ったご意見・苦情等がなかったのは日頃の丁寧な市民対応の賜であると評価します。
経費削減の取組
例年どおりこまめな温度設定の変更や消灯による光熱水費の削減、裏紙の利用などで経費削減に対して努力を払っています。今後も引き続きそのような工夫を続けてください。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
コロナ禍により、ルピアの事業のみならず利用者の文化活動等も制限を受けています。電話や窓口対応等から収集した利用者からの意見を真摯に受け止め、このような状況下でも利用者の希望を最大限叶えられるような運営を期待します。

総合評価	A
------	---

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。